

みんなで作ろう 安心のまち

自分たちの地域は自分たちで守る

住宅を対象とした侵入犯罪防止

戸締りをしたからと安心しきっていませんか？
留守だとわかればドロボーは、さまざまな手口で侵入します。
日頃から地域のひととコミュニケーションをとり、知らない人
には積極的に「こんにちは」などと声をかけましょう。

- 外出時には、わずかな時間でも、必ず鍵かけをしましょう。
また、玄関はツーロックにする。窓に防犯フィルムを付けるな
どとして、防犯施設を充実させましょう。
- 在宅中でも玄関・窓には鍵をかけましょう。（高層階のマン
ションなどの窓にも）

自分の財産を守るのは貴方です。



子供・女性の犯罪被害防止

見通しの悪い場所や夜暗い場所など
地域の危険な場所を確認しましょう。

- 通学路や公園などは子供と一緒に確認し、「子ども110
番の家」などもあわせて確認しておきましょう。また、通
勤通学ルートは、明るく人通りの多い道を選びましょう。
- もしもの時に備えて、ランドセルやカバンなど、相手か
ら見えやすく、すぐに使える場所に優良防犯フザーをつけ
ましょう。
- 地域では、子供達の登下校に合わせて、花の水やりや道
路の清掃、買物など普段の生活を通じた「ながら見守り」
に努めましょう。
- むかしからの、「気をつけよう 甘い言葉と 暗い夜道」
の標語を思い出しましょう。

子供に対する声かけ事案が増えています。
もう一度、「いかにおすし」を子ども達に教えましょう。

うそ電話詐欺防止

- 電話やメールで現金を要求されたら、うそ電話詐欺を疑い
ましょう。また、コンビニでギフトカードなどの電子マネー
を買って、有料サイトの料金を支払わせようとするものは詐
欺です。
- 電話でお金のお話が出たら、一旦冷静になり、まず家族や警
察に相談しましょう。また、在宅中でも、留守番電話に設定
したり、自動着信拒否装置や録音機能の付いた防犯対策機器
などを有効に利用しましょう。

実在する会社などになりすまし、「有料サイトの未納料
金がある」などと言って、支払う必要のない「架空の料金」
を請求するメールによる被害や相談が後を絶ちません。最近
は、65歳以上の高齢者（27%）よりもそれ未満の年
齢層（73%）の人たちと、年齢に拘わらず女性の被害
（68%）が大半となっています。



不審な電話が来た
ら、家族や警察に
相談しましょう！



鹿屋警察署、鹿屋・垂水地区防犯協会 0994-44-0110